

第285号・2023年4月3日 (月)

発行・東北大学職員組合書記局

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1-1  
内線 片平 (91) 5029  
022-227-8888 (TEL)  
022-227-0671 (FAX)  
編集・コア編集委員会



**\* 大学に自由を！  
パートにボーナスを！  
\* ミサイルではなく  
最低賃金1500円を！  
高等教育無償化を！**

## 働きやすい職場づくりのため、 私たちの身分を守るため、ぜひ組合へ

執行委員長 片山知史



片山委員長

一方、私たち労働者  
要な組織なのです。

東北大学には教職員  
で作る職員組合があり  
ます。私たちの身分を  
守り、待遇を改善する  
ために日々活動してい  
ます。では、なぜ私た  
ちが組合を組織してい  
るのでしょうか。まず、  
私たちの働き方や待遇  
は、大学が一方的に決  
めるのではなく、教職  
員の意見を聞く必要が  
あります。特に不利益  
な変更については、職  
員組合との協議を経  
なければなりません。組  
合は職場のルールを決  
め、職場を良くする重  
要な組織なのです。

一方、私たち労働者  
要な組織なのです。

東北大学には教職員  
で作る職員組合があり  
ます。私たちの身分を  
守り、待遇を改善する  
ために日々活動してい  
ます。では、なぜ私た  
ちが組合を組織してい  
るのでしょうか。まず、  
私たちの働き方や待遇  
は、大学が一方的に決  
めるのではなく、教職  
員の意見を聞く必要が  
あります。特に不利益  
な変更については、職  
員組合との協議を経  
なければなりません。組  
合は職場のルールを決  
め、職場を良くする重  
要な組織なのです。

ぜひ皆さん、職場の  
仲間とスクラムを  
組んで、安心して  
楽しく働くことの  
できる職場作りの  
ために、また私た  
ちの待遇を良くす  
るために共にがん  
ばりましょう。

第94回メーデー  
5月1日 (月) 10時～  
勾当台公園市民の広場

### 東北労金をご利用ください

※コンビニエンスストア等の  
ATM引出し手数料

**実質0円**

※住宅ローンや車のローンなどの各種ローン  
**組合員は金利引下げ！**

### 教職員共済

教職員のための制度です

- 教職員賠償 ⇒ 総合共済
- 病気・ケガ ⇒ トリプルガード
- ケガ・賠償 ⇒ レスキュースリー
- 災害 ⇒ 火災共済
- リタイア後 ⇒ 年金共済
- 死亡・重度障害 ⇒ 新・終身共済
- 自動車事故 ⇒ 自動車共済

# 日本学術会議問題 新たな展開

執行委員長 片山知史

## 問題の発端 いまだ説明なし

2020年10月、日本学術会議が推薦した新会員候補者105人のうち99人だけを、菅義偉首相が任命したと、すなわち6名を任命拒否したことは、記憶に新しいところだと思えます。しかし政府は、「法に基づいた適切な対応(加藤官房長官)」「人事制度にかかわる事柄は、必ずしも周知の必要はない(菅首相)」として、問題解決どころか説明を拒否しています。その後学術会議は、推薦した会員候補者が任命されない理由を説明して欲しい、任命されていない方を速やかに任命して欲しいと要望し

つつ、自身の改革案「日本学術会議のより良い役割発揮に向けて(2021年4月)」を発表し、政府との信頼関係維持を図っていました。

## 内閣府が「方針」発表 信頼関係が崩れた

な措置

しかし内閣府は、2022年12月6日に「日本学術会議の在り方についての方針」を発表。この内容を日本学術会議総会でも説明しましたが、紛糾し学術会議は21日の総会で内閣府方針について再考を求める声明を発表しました。

内閣府の方針案の3つの要点は以下のとおりです。

- ・政府等と問題意識や時間軸等を共有
- ・会員等の選考・任命における、会員等以外による推薦などの第三者の参画
- ・内閣総理大臣による任命が適正かつ円滑に行われるよう必要な措置

これらは具体的には、「政府の今の政策に对应せよ」「経済界の推薦を受け入れよ」「総理大臣の判断に異議をささむな」という意味です。これには歴代会長も反発し、マスコミでも大きく報道されました。

そのような中、2023年2月に内閣府は「日本学術会議の在り方の見直しに関する検討状況」を発表しまし

た。12月の案をほぼ踏襲するとともに、会員候補者選考のプロセスに「選考諮問委員会(新設)」への諮問を加え、「学術会議は選考諮問委員会の意見を尊重しなければならぬ」としました。学術会議の梶田会長は「懸念は深まった」とのコメントを述べ、再考を求めました。学術会議と政府の距離が議論されている中、信頼関係は一気に崩れたといえます。

## 本問題の意味

意味するところ

1967年の「軍事目的のための科学研究を行わない声明」を継承するとしたものです。これによって、防衛装備庁・安全保障技術研究推進制度に応募する大学、また実施する大学は減少しました。多くの大学は、基本的には軍事研究を行わない方針です。

しかし軍事予算を倍増させ、大学の研究力を軍事転用させたい政府は、この状態をなんとか崩していきたいのです。政府は、国立大学は運営費交付金を削減し、外部資金がないと研究も教育もできない状況に追いやっていきます。そこで、大きな予算を伴う国家プロジェクト・軍事研究に誘導するという構図です。これを池内了氏は「経済的徴兵制」と位置づけています。私達が戦争に加担するのか、「徴兵制」に踏み込むかどうかが問われている状況なのです。

政府は執拗に学術会議の変革を求めています。その背景には、2017年3月に学術会議が発表した「軍事的安全保障研究に関する声明」があります。この声明は、学術会議が過去に発表した1950年の「戦争を目的とする科学の研究は絶対に行わない」と、これを行わない

**劇場版「荒野に希望の灯をともす」**  
 20年以上にわたり撮影した映像素材から  
 医師中村哲氏の生き様を追うドキュメンタリー  
**上映運動にご協力を**

第2回試写会 5月13日(土)  
 本上映 6月8日(木)～10日(土)

学術会議問題は、学術会議の独立性、政府と大学の関係の問題と扱われていますが、私は国民的問題だと考えています。

任命拒否については、その理由を未だに説明していません。森友学園、加計学園、桜を見る会といった政権中枢に関わる問題は、説明さえせず平気で嘘をついてきました。このような姿勢がまかり通っています。

政策に異議を唱えるならば、学術会議は独立せよ、民営化せよという意見が広まりました。権力に物申すなら、税金をもらうなという理屈であり、「あいちトリエンナーレ」と同じ発想です。これは「学問の自由」以前の理屈であり、恐怖政治の第一歩だと思えます。

各大学、各部署、各教員が、「反対すると予算が来なくなる、冷遇されるから、従ったほうがよい」「税金をもらうなら、権力に従うべき」という価値基準をもっているように思えます。まさに「経済的徴兵制」だと思えます。

このように学術会議問題は、私たち自身の姿勢が問われている問題だといえます。しっかり動向を見据え、臆することなく問題点を指摘し、意見を声に出していかねばならないと考えます。

## 全大教2023年春・新歓期合同地区別単組代表者会議

(東北・中部合同) 2/18

# 広がる時間雇用職員へのボーナス支給



春闘・新歓に向けて、意思統一

春・新歓期の情報交換・取り組み交流を行うために、オンラインで開催され、10大学が出席しました。

中央執行委員から高等教育、労働条件、組織拡大について報告があり、その後、個別テーマや各大学の状況について情報交換を行いました。

私からは、10年問題、医療職員着替え時間の問題、総長再任問題の現状を報告しました。10年問題については、

11月7日に文科省から依頼文書が出たものの、ほとんど効果がなかったようです。私たちが再三求めている非常勤職員のボーナス支給については、ほとんどの大学が様子見なのですが、秋田大や埼玉大が1ヶ月分の期末手当が支払われている他、東大、福島大、茨城大、天文台、都立大、滋賀県立大、神戸市高専でも支給されるようになったとのことでした。

この春から、国家公務員の定年延長が行われ、2023年度の退職者が2年に1歳ずつ延長されます(現行の再任用制度も並行して運用)。国立大法人等での定年延長・雇用延長については、国大協の調査(10月)によると、国家公務員に準じる6割、独自の制度1割、未検討3割という状況だったようです。論点の一つは、勤務形態です。国立大学の3分の2は

フルタイム、3分の1は短時間勤務(再雇用と同じ)になると推察されています。着実な定年延長の実施を求めつつ、継続雇用はフル

フルタイム、3分の1は短時間勤務(再雇用と同じ)になると推察されています。着実な定年延長の実施を求めつつ、継続雇用はフル

### 全大教病院協議会総会(3/18)

## 秋田大学パート職員

### 一時金支給獲得

タイムを基本として希望に、応じて短時間を選べるようにすることが、要求になると思います。(執行委員長 片山 知史)

11単組が出席して2年ぶりにWEB開催されました。

他大学の現況報告で、多くの問題が潜在していることがわかりました。

① 医師の働き方改革で時間外労働時間の三六協定960時間から1200時間へ変更の大学があり、過労死レベルの変更で働く時間をどう把握するかも含め大きな問題となっています。

② コロナ一時金が、看護師以外の医療従事者へは、予算の関係で支払われていない大学があります。

③ 東北大病院看護師は年末年始働いた人は働いた日は特別手当が出ますが、出ない病院がありました。

④ 秋田大は、非常勤職員の病休を有給で10日を獲得しました。パート職員は1200時間から1200時間へ変更の大学があり、過労死レベルの変更で働く時間をどう把握するかも含め大きな問題となっています。

⑤ 今後、人勸水準の給与引き上げの時は、必要な財源処置を求めたいと考えています。

この春から、国家公務員の定年延長が行われ、2023年度の退職者が2年に1歳ずつ延長されます(現行の再任用制度も並行して運用)。国立大法人等での定年延長・雇用延長については、国大協の調査(10月)によると、国家公務員に準じる6割、独自の制度1割、未検討3割という状況だったようです。論点の一つは、勤務形態です。国立大学の3分の2はフルタイム、3分の1は短時間勤務(再雇用と同じ)になると推察されています。着実な定年延長の実施を求めつつ、継続雇用はフルタイムを基本として希望に、応じて短時間を選べるようにすることが、要求になると思います。(執行委員長 片山 知史)

11単組が出席して2年ぶりにWEB開催されました。

他大学の現況報告で、多くの問題が潜在していることがわかりました。

① 医師の働き方改革で時間外労働時間の三六協定960時間から1200時間へ変更の大学があり、過労死レベルの変更で働く時間をどう把握するかも含め大きな問題となっています。

② コロナ一時金が、看護師以外の医療従事者へは、予算の関係で支払われていない大学があります。

③ 東北大病院看護師は年末年始働いた人は働いた日は特別手当が出ますが、出ない病院がありました。

④ 秋田大は、非常勤職員の病休を有給で10日を獲得しました。パート職員は1200時間から1200時間へ変更の大学があり、過労死レベルの変更で働く時間をどう把握するかも含め大きな問題となっています。

⑤ 今後、人勸水準の給与引き上げの時は、必要な財源処置を求めたいと考えています。

中川 佳子さん

### 宮城県医労連第47回中央委員会(1/28)

## 許せない積立金軍事費転用

議案は2022年の秋闘総括、2023年の春闘方針、当面の課題についてでした。

この中で気になったことをお伝えします。

一つは、防衛費増額の財源についてです。

12月21日、財務大臣と厚生労働大臣の折衝により、独立行政法人国立病院機構と地域医療機能推進機構(JCHO)の両法人の積立金を、5年間の中期目標決算を待たず、「防衛費増額」のために前倒して国庫返納を強制させる合意がなされたのです。

日本医労連は、「いのちを守るための財源が、いのちを脅かす軍事費に使われることがあってはならない」と断固反対し、厳しく抗議する立場を表明し、現場の声を全く無視した両大臣の一方的な合意に対し、改めて強い抗議の意思を伝え、強制前倒し国庫返納を即時取りやめることを求めています。

もう一つは、2023春闘にあたり、日本医労連統一回答指定日の3月8日に必ず回答を引き出し、無回答、要求に応じないときは、ストライキを実施することを決意表明したことです。

実際に3月9日ストライキが実行されました。コロナ禍で身を削って働いている現場職員の意に反し、積み立てた金を軍事予算に回すような政府に憤りを禁じえません。

(病院支部  
中川 佳子さん)

### 国際女性デー第63回宮城県集会 3/8

## 『BAN IS OUR CHOICE-核兵器は私たちの選択で無くせる』

2021年1月22日に「核兵器禁止条約」が発効してから2年がたちました。批准国は現在68国になりましたが、唯一の被爆国日本は残念ながらまだ批准していません。

今年、昨年6月にウィーンで開かれた第1回締約国会議に、オズバーとして参加したKNOW NUKES TOKYOの共同代表である中村涼香

さんの講演でした。中村さんは長崎県生まれで被ばく3世。高校時代から平和活動に参加してきたが、大学生のときに一度離れたこと、仲間と出会ってもう一度活動にかかわってきたことを伺い、頼もしさを感じました。ウィーンでの会議では、人目をひくように着物で参加したこと、若者の代表として発言してほしいとのメールを出発する空港で受け取って機内で必死に考えたこと、日本政府が締約国会議に参加しないのは非常に残念に思

うとの発言に会場からワツと拍手がおきた、世界中が日本政府が参加することを待ち望んでいたということの表れだと思ふなどの話が心に残りました。

このような中村さんの話に、私だけでなく参加した多くの方が感動した様子でした。

(編 M)

KNOW NUKES TOKYOとは、イベント開催や国会議員との対話を通じて、核のない世界、核兵器廃絶をめざす東京の学生団体

### さようなら原発 宮城県民集会



3月25日(土)、400人もの参加者が勾当台公園市民広場に集まりました。

「危険な女川原発を再稼働してはならない」という集会宣言を採択し、その後プラカードを掲げて一番町を行進しました。

唐突に発表されたとは思える政府の方針の影には、何度も会議が開かれていくとのこと、その会議に御用学者ばかりが参加していたらと考えると恐ろしい気がします。

声を上げ続けなくては。(編 M)

### 編集後記

大軍拡推進予算が成立しました。アメリカの軍事産業はホクホクでしょう。政府が真剣に国民の生命と生活を守ろうとしているとは思えません。

### 5・3憲法を活かす宮城県民集会

日時：5月3日(水・祝) 13時～

場所：仙台国際センター

「軍拡ではなく、戦争回避の外交を」

柳澤 協二さん

(元内閣官房副長官補)